

いはき新報

発行日 昭和十五年十二月二十五日
 印刷所 福島縣石城郡平町長橋七
 編輯兼發行人 高木 喬
 本紙定價 一月十錢 三月三十錢 半年六十錢 一年一百二十錢
 廣告料 場所指定 十錢 増

東宮様茲に滿御一歲

感激の十年を迎ふ

九千萬國民の感激裡に日嗣の皇子繼宮明仁親王殿下生れまして一年畏くも殿下には去る十二月二十三日を以て目出度き御一回の御誕辰を迎へさせられ、我が皇太子殿下には茲に滿御一歲を數へさせ給う。御父母兩陛下、御祖母皇太后陛下を初め奉り雲上の方々の御満足の程、如何ばかりかと拜察申上ぐると共に九千萬帝國臣民いづれも欣喜朴舞して皇室の御繁榮と寶祥の無窮とを慶祝し、即ち昭和十年の新春と共に奉祝の意義極めて深遠なるものあるを思ひ茲に謹んで臣民の衷情を披瀝し奉る

昭和十年元旦

いはき新報社同人

高木 喬 司

謹賀新年(順列不同)

元代議士

安島重三郎

加藤丈夫

千葉彦治

内郷村消防組頭

佐藤三平
電話四三〇番

高橋龜松

有隣生命保險株式會社代理店

佐々木龍若
電話二九八番

小田吉次

鯨岡久一郎
湯本町 電話二〇番

元縣會議員

鷺清昇

土木建築請負業

江口忠一

伊藤淺之助

五ヶ嵐炭礦

不動澤礦業所

磐磐炭礦株式會社

所長 菅原萬次郎

古河鑛業株式會社

好問鑛業所

入山探炭株式會社

坑務所

磐城水産工業株式會社

支配人 福尾伊太郎

片倉磐城製絲株式會社

石城郡町村長會

石城郡内

各學校長會

平製氷株式會社

專務 松本一郎

立花雄七

小名濱町

平和麻雀俱樂部

平町田町三益(電話三二一番)

店子に...

涙ぐましい祝福

奮闘努力の人々

小田吉治氏の人情美談

あらゆる苦酸と因循と闘ひ抜いた努力の人として百萬長者として誰知らぬ人なき小田吉治氏は小田炭礦創立當時は私財を投じ會社の組織を完成し、其間常に寢食を忘れての活動は、普通人には到底真似る事の出来ぬ仕事であつた、現在でもほとんどの席温る邊なく東奔西走の飛躍を續け、氏の徳望と、人格手腕は天下に既に認められ金融界に各商工業界に雄飛してゐるが氏は又常に非常な人情味と正義感

滿十年を迎ひて

春の頭

時は流れ、地球は巡る——本紙も茲に丁度滿十週年を迎へた、顧みれば、孤軍奮闘、少ながらぬ苦戦をつゞけた、併しながら發刊の主旨、目的達成のため、刀折れ、彈盡くるまでの覺悟を以て血みどろの歩みを運ぶ中に天下に知己を求め、多くの應援者を得たことを衷心から感謝する、思ふことの千分の一をも爲し得ないのは苦衷ながら、いまや世を擧げて祖國帝國の正しき●●●省みその傾向を示し、堂々世界

の向上を圖ることにした、一段の御指導と御鞭撻を賜はり不生高木をして國家のため、平町業界のため、最終の美を濟さしめんことを切望して春頭の辭とする、
——高木越司——

奮努の人々

▲貴族院議員金成通氏、植田水力電氣會社社長金成氏は郡南の經濟を一身に背負つてゐるだけに寧ろ東京、福島、仙臺と東奔西走の奮闘を續け國家の爲め南船北馬の大車輪、▲山崎登氏、山崎氏は南郡の中堅人物として信望を繋いでゐる手腕力量家で取引の妙語は儘に教養ある新鮮味を發揮して居る昨今昭和和會社々業の發展に大童となつて奮努中である。

▲江口忠一氏、江口氏は奮闘力行家として他人の隨從を許さない、人で信用と徳望とは非常なもので堀口工業會社の基礎益々堅く愈々隆盛を加へ來つたことは地方工業界の爲めよろこばしいことである。

▲星一氏、記者は過般東京星氏に十一年ぶりで星製藥會社樓上で會ふ、理想なければやがて崩壊する俺は不斷に理想が燃えてゐるいまに見ろ...といふ全頭しらが身体強健元氣よし。

▲小原良武氏、七十七支店長小原氏は赴任以●●●同行支店の向上を計る事に餘

謹賀新年

安島重三郎
植田町郵便局長

馬上守一
植田町

金成金三
磐東銀行

岡田牛乳舎
電話五一番

松本千代治
土木建築請負業

松崎長三郎
新川町 電話一七二番

武藏鐵工場
主 遠山稻吉 電話五一四番

入江商店
銘酒販賣 平町三丁目 電話二一〇番

なかや洋服店
家具と漆器 電話二〇三番

丸ほん商店
電話三四五

色川材木
株式會社 電話三四一

日本生命保險株式會社
磐城擔當事務所
岡本五一
平町仲町一番地

野村生命
主 事 福島建之
平町長橋町四七番地

小名濱町
助 役 高木保
植田材木店

吉村安次郎
電話二五七番

平町會議員
研究會一同
に 鶴屋洋品店
電話百四十番



新年お目出度う
御座います。
本年も相變らず
御引立の程を願
ひます。

調理部
今成鏡一郎
そめ子
かほる子
すみ子
もと子

謹賀新年

【順序不同】

白馬の雪

松本徳

豊間料理屋

組合一同
下印魚問屋
電話五二八番

謝する、思ふことの千分の
一をも爲し得ないのは苦衷
ながら、いまや世を擧げて
祖國帝國の正しき●●省み
るの傾向を示し、堂々世界
べての人々がそのたつさは
る使命を全ふすることによ
つて貫かれるものである、
●●は益々商業界と提携し
その糧となつて、國民生活

ふ全頭しらが身体強健元
氣よし。
▲小原良武氏、七十七支店
長小阿●●は赴任以●●同行
支店の向上を計る事に餘

時間、火着が早く火力が
強いので大變な高評で猪
武者の如く賣行盛んであ
る。

色川材木
株式會社
電話三四一番

眞正 銘酒「白馬の雪」 松本徳一

謹賀新年
〔順序不同〕

遠藤 通

鈴木啓三郎

山崎 幸平

関内 王一

森永 申八

木右 信治

小阿 啓三

山崎 幸平

古川 信一

鈴木啓三郎

電話平四二八番

大谷 晴吉 病隙

電話十九番

金屋 商店

平沼 啓三郎

井上茂作書

山崎 幸平

青沼 鋒太郎

横山 宗延

小林 清吉

四家 又一

佐藤 永春

多田 井笑次郎

豊間料理屋 組合同

豊間村

鈴木片濱自動車部

和泉屋旅館
電話二一七番

阿部石炭商店

電話二三七番

常盤屋時計店

電話三九九番

明治生命保險株式會社代理店
大一屋 根本商店

電話一三番

フヤマ 山崎合名會社

電話本 店二七番
營業部一〇番

製造と販賣
ウシク子供洋品店

平町二丁目電話三八七番

公周旋 滑川敏之輔

平新田町〔呼〕電四番

平古鍛冶町區長
木澤常松

世界館

館主 鈴木寅次郎
平驛通り電話四四六

下印魚問屋

四電五二八番

豊間村消防組頭
遠藤惣三郎

小頭第一部
遠藤 專

鈴木道之助
鈴木利市

小頭第二部
四家 隆義
四家 信義

小頭第三部
鈴木 六助
政井 要吉

大和田豊松
鈴木 與市

豊間大敷網
事務所

小名濱町
藝妓屋組合

小名濱町
久保田醫院

小名濱町
町會議員
同志會

小名濱町
中村醫院

石城郡
銀行組合
鈴木時計店
ダイヤ堂
マルトモ通り

謹賀新年

〔順序不同〕

- 平町 南町 (電話五五五) 酒井 醫院
- 平町 南町 (電話二五八) 大森 醫院
- 平町 古鍛冶町 (電話二六六) 矢吹 醫院
- 平町 研町 (電話四三八) 鈴木眼科 醫院
- 平町 紺屋町 (電話六八八) 吉田眼科 醫院
- 平町 南町 (電話一七〇) 大和田耳鼻科 醫院
- 平町 紺屋町 (電話五〇七) 藤沼 醫院
- 平町 南町 (電話一〇七) 松村 醫院
- 平町 鎌田町 (電話三五八) 金成 醫院
- 平町 南町 (電話三四四) 根本産婦人科 醫院
- 平町 南町 (電話四七二) 星眼科 醫院
- 平町 鎌田町 (電話二七九) 白土外科 醫院
- 平町 南町 志賀内小兒科 醫院
- 平町 才穂小路 (電五八八) 大河内整骨 醫院

- 増田 醫院 (平町南町電話四八二番)
- 鈴木 齒科 醫院 (平町南町)
- 織田 齒科 醫院 (南町電話四一六番)
- 高久 病院 (田町電話五一三番)
- 木村 病院 (外科産婦人科) (平町新川町)
- 丹野 齒科 醫院 (平町田町電話三八五番)
- いづみや 玩具店 (平町驛前)
- 一手販賣所 (酒井伴城) (電話六六一番)
- 和久井屋 漆器店 (平町電話四〇五)
- 西村屋藥舖 (電三)

- 關内 藥舖 (電話四〇番)
- 大平 藥店 (一丁目電話六四二番)
- 小野 常治 商店 (電一四四番)
- 瀬尾 藥局 (搔樋小路電話五五三番)
- 堀 藥局 (藥劑土堀功)
- 齊藤 商店 (一丁目商號九屋)
- 大勝園茶舖 (鈴木義忠) (電話三九六)
- ハシモトヤ (各毛糸一般)
- 糸 店 (平町田町)
- 會田時計店 (平町四丁目) (電話三六三番)

- 大黒屋洋品店 (平町三丁目電話一一六番)
- 扇屋 酒店 (平町紺屋町電話一六五番)
- 田邊 商店 (電機と機械) (電話二九四番)
- 白菊 酒店 (平町田町電話五四番)
- 草野 央 (電話八八番)
- 勇屋履物店 (平町四丁目)
- 高岡屋商店 (和洋菓子問屋) (電話四〇六番)
- 横山彰介商店 (洋品足袋ゴム靴) (電話九四番)
- 泉 屋 (金牌受領いづみ最中) (平町五電六六八番)
- 坂本 紙店 (電話一八番)

- 中川材木店 (平町大工町電五五六番)
- 三井吳服店 (平町三丁目電話三八番)
- 草野染工場 (印半天專業) (平町鎌田町) (電話三四八番)
- 三二二三屋 (牛肉店) (田町電話三二三番)
- 遠藤パン店 (平町前) (電話二八〇番)
- 玉川屋酒店 (紺屋町電話六五二番)
- 高級常設 館 (電話四六六番)
- 近盛馬日支店 (田町電二五四番)
- 佐藤材木店 (田町電三三五番)
- 末廣 (御料理) (田町電四二二番)

- 玉よこ (御料理) (電話四二六番)
- 藤居商店 (平町三丁目電話五五三番)
- 無盡株式會社 (湯本信用) (電話四六番)
- 平庶民金庫 (有限信用組合) (責任) (田町電話三二三番)
- 三 角 (小料理) (新田町電話一五二番)
- 磐城建物 株式會社
- 吏員一同 (好問村役場)
- 村會議員一同
- 東部電力 平營業所
- 平運輸株式會社
- 平西洋料理組合 (平町)

- 平理髮業組合 (組合長 横山宗延)
- 平藝妓屋組合
- 平料理屋組合
- 平三業保險組合 (諸看板製作・石版印刷) (大音堂 看版店) (鹽田勝次郎) (平町白銀町)
- 金太郎玩具店 (平町三丁目)
- 磐城鐵工機械 同業組合
- 福島貯蓄銀行 平支店
- 郡山無盡 平營業所 (平鍛冶町)
- 平町旅館組合
- 伊勢屋荒物店 (阿部唯次郎)
- 百澤商店 (株式會社)